

ZOOM55

ズーム・ゴー・ゴー

12月号

(偶数月発行)
Take Free
Vol.9

風を感じて、光と遊ぶ—その先の南徳島へ。日和佐道路編

徳島県阿南市と、高知県安芸市を結ぶ「阿南安芸自動車道路」のうち、阿南市と美波町を結ぶ「日和佐道路」の工事情報をお知らせしながら、沿線の地域情報をおとどける、エリア情報誌です。

県南3町で取り組む、南阿波よくばり体験!

今回は、美波町役場産業振興課、中林課長補佐にお話をうかがいました。



県南の美波町、牟岐町、海陽町が協同でこの事業を推進しています。

亀の甲羅洗いを一生懸命に行う生徒さんたち。ウミガメに触れる機会はまず無いので、皆さん大喜びでした。



定置網の網あげ作業では、網を引くたびに魚の姿が見え始め、魚の種類が多さに驚いていました。初めての体験にどの生徒さんも目を輝かせながら挑戦していました。

今回ご紹介する「南阿波よくばり体験」は、県南の3町(美波町、牟岐町、海陽町)が力を合わせて地域の活性化のために進めている事業です。県南の恵まれた自然やあたたかな人情を地域の活性化のために活用しようと始められました。そのため、漁業や林業などへの体験を通して、参加者に伝えるのが良いと、平成16年より準備が進められ、観光資源の発掘、プログラムの開発、インストラクターなどスタッフの育成が行われてきました。そして今年、初めての「南阿波よくばり体験」が行われました。

この体験に修学旅行のコースとして参加してくれたのは、広島県の廿日市(はつかいち)中学の180名。1泊2日での体験は、3町が分担して受け入れ、美波町・旧日和佐地区では「亀の甲羅洗い」「魚料理実習」、旧牟岐地区では「定置網」「魚の捌き方」が、地域の皆さんの協力を得ながら行われました。この体験を通して、自然の力、自然を相手にした仕事自体に癒しの効果があることなどを肌で感

じてもらえることが事業の成果といえます。また、「南阿波よくばり体験」を地域活性化のための事業ととらえると、これからは様々な取り組みを行わなくてはなりません。そのひとつが、2~3人程度の個人の利用者を受け入れるための宿泊の問題です。民泊のシステムを確立するために、地域の皆さんとの話し合いや調整を行わなくてはなりません。また、もしかすると観光特区として、法的な優遇を受けるために、県などとの交渉も必要です。これらは、「南阿波よくばり体験」を先行しながら進めなくてはならない課題です。そして、この体験が更に広がり、特産物の販売促進や産業の創出の一因となり、経済的にも地域が潤う事業としていくことも、もうひとつの課題です。

お話をうかがった中林さんは「今回参加してくれた廿日市中学の生徒さんの最高の笑顔が、スタッフ全員の励みになった」と、これからの事業展開に弾みがついたようでした。



由岐地区での定置網と魚の捌き方では、漁場での網あげ作業や魚の仕訳、そして、獲れたての魚を使った講習が行われました。漁業体験を通して大自然を感じてもらえたと思います。



日和佐地区での亀の甲羅洗いと魚料理実習では、新鮮な魚を使った地元料理の講習を受けたり、カッタでのウミガメの生態講習が行われ、日和佐についてよく理解してもらえたと思います。

「南阿波よくばり体験」は、牟岐町役場内に設けられた「南阿波よくばり多合振興推進協議会事務局」が中心となり、行われています。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。
<http://www.minamiwawa.info/> TEL:0884-72-3420

いつまでも愛され親しまれるICとして「由岐」に名称が決定しました。

前回10月号で募集していた美波町田井にできるインターチェンジの名称に多くのご応募をいただき、ありがとうございました。ご応募の中より名称を「由岐」に決定しました。応募総数104通のうち、「由岐(ゆき)」に関する名称が33通と最も多く、その中でも「由岐の名を残したい」等の理由から「由岐」を「名付け親賞」としました。また、「よってゆき」「美波夢浜(みなみゆめはま)」「ゆきたい」「ほなけんど」など、多数の個性的な応募の中から、「アイデア賞」を選ばせていただきました。

- 【各賞受賞者】**
- 名付け親賞(8名)「由岐(ゆき)」
勢喜 覚さん、平井 美夫さん、岩橋 成代さん、大西 康夫さん、赤羽 和親さん、片田 絢子さん、他2名
 - アイデア賞(4名)「田井ノ浜(たいのはま)」
難波 由美子さん、上山 哲男さん、他2名
 - ユーモア賞(1名)「みなみにゆきたい」

「名付け親賞」などの表彰状授賞式を、平成18年12月13日(水) 13:30より、美波町役場 由岐支所にて実施いたします。

日和佐道路「耳よりニュース」

タイムカプセルで日和佐道路の思い出を残そう!

日和佐道路に対してのお便りや写真などを「20年後に残したい思い出」としてタイムカプセルに入れ、北白浜トンネルに埋めます。20年後にカプセルを掘り出し、日和佐トンネル開通時の思い出を皆さんで語り合います! 時間を旅するタイムカプセルに、たくさんの思い出を詰め込みましょう! ※詳しくは、次号にて発表いたします。

阿南工業高校の皆さんが、日和佐道路を見学!

秋の色が濃くなり始めた11月8日、阿南工業高校情報土木コース科2年(10名)3年(17名)が日和佐道路工事現場の見学に行きました。将来、道路などの土木工事を担う皆さんだけに、現場を見学する日も真剣そのもの。この見学会が、将来の仕事に役立つことを願います。



どんぐり探検隊成長記録

今回もすくすくと育っていました。約2か月ぶりに見るとどんぐりは、葉だけでなく、枝も伸びはじめ、木の苗というのがはっきりと分かる姿に変わっていました。葉も厚みが増したのか、しっかりと見えています。たし、これなら植樹まで安心です。毎日、お世話をしてくれている山岐保育園の皆さんをはじめ、どんぐりを育ててくれている皆さんのおかげです。来春の植樹まで、これからもよろしくお願ひいたします。

【どんぐり探検隊HPサイト】
事務所HP→道路資料館→事業紹介・協働の道づくり・どんぐり探検隊
http://www.toku-mlit.go.jp/road/01e_info/donguri/index.htm

12月・1月 イベント・カレンダー

阿南市	牛岐城跡公園 「恋人たちの聖地」認定プレート除幕式	12月16日	【問い合わせ先】 富岡商店街協同組合 TEL:0884-22-1684
	わくわく日曜日・海都 わくわく日曜日・海都	12月 3日 1月12日	【問い合わせ先】 海都実行委員会 TEL:0884-21-7003
美波町	由岐IC名称決定・表彰式	12月13日	【問い合わせ先】 国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所 TEL:088-654-9162
	ひびき迎春イベント	12月31日夜~元旦朝	【問い合わせ先】 美波町役場産業振興課 TEL:0884-77-3617 http://www.town.minami.tokushima.jp
	由岐産直「鮎(まぐろ)の市」 由岐産直「鮎(ぶり)の市」	12月17日 12月30日	
	わいわい市場 木岐の町のイルミネーション(17時~21時)	12月 3日 12月10日~1月3日	【問い合わせ先】 わいわいkiki TEL:0884-78-1693(中野まで)

皆様のご意見をお待ちしています。

「田野町特産パッションフルーツゼリー」を抽選で10名様にプレゼントいたします。

■応募要項
あなたのご意見を、右のアンケートはがきにご記入の上、ポストに投函してください(月) 消印有効、官製はがきでの応募も受け付けています。
※この情報誌は四国四県全ての道の駅にも置いてあります。FAX、メールでも応募出来ます。
FAX (088) 654-9164 Eメール:tokusa41@skr.mlit.go.jp



●本誌に関するお問い合わせは
国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所ZOOM55係
〒770-8554 TEL:(088)654-9162 <http://www.toku-mlit.go.jp>

Let's Enjoy Drive!



徳島一高知を結ぶ一般国道55号沿いにある道の駅「田野駅(たのえき〜や)」をご紹介します。

道の駅「田野駅」

ここは「田野町」、海の青と山の緑に恵まれたのどかな町です。道の駅「田野駅」は、一般国道55号に隣接する田野駅(2002年7月1日、土佐くろしお鉄道「ごめん・なはり線」の終点からひとつ目の駅)に併設され、田野町商工会女性部の有志の皆さんが立上げ、地元の個人商店や農家の皆さんと協力しながら運営しています。道の駅には地産産品販売所や情報コーナーがあり、田野中学校の皆さんが農園で育てたお茶を使った「田野中のお茶アイス」、地元特産「パッションフルーツ」のお菓子、地魚の「すり身天」など、地元で密着した商品を販売しています。駅長さんをはじめ、おかみさん達が満面の笑顔で出迎えてくれるおかげか、年間約30万人を超える人々が立ち寄り、高知と徳島をつなぐ重要な道の駅として活躍しています。是非皆さんも立ち寄ってみてください。

- 営業時間:地産産品等販売施設(7:30~17:30)
- 情報提供施設(7:30~17:30)※駐車場・トイレは24時間
- 休館日:12月31日~1月3日
- 連絡先:高知県安芸郡田野町上島田1431-1
TEL:0887-32-1077 FAX:0887-32-1077



郵便はがき

料金受取人払
徳島中央局
承認
314

770-8703

※しゅうし有効期間
平成19年9月1日
まで(切手不要)

徳島県徳島市上吉野町3丁目35

国土交通省四国地方整備局
徳島河川国道事務所
ZOOM55係 行
(12月号・Vol.9)

フリガナ () 歳

お名前 ()

ご住所 〒 ()

お電話番号 () - ()

※お客様の個人情報、食品の発送やご連絡のために使われますが、第三者に提供することはありません。

なるほど!?道路舗装工事

私たちがドライブをする時、その快適性に最も影響を与えるのが道路の舗装面です。車に乗っていても、滑らかな舗装面、ゴツゴツとした舗装面など、その感触が体に伝わってきます。今回は、日々改善されている道路舗装工事についてご紹介します。



日和佐道路は開通の回かし、びんびん工事が進む「暗の区間」でも舗装工事が始まるのでしょ。



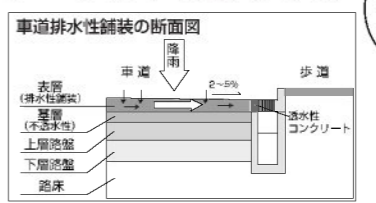
新しい技術で快適な道へ

現在、日和佐道路では、由岐ICから終点にあたる北河内地点にかけての区間のほぼ全線において、道路舗装工事が行われています。道路舗装工事は、ドライブの快適性を高めたり、安全性を向上させるために、常に技術開発が行われ、施工業者各社独自の新技术も多く見られます。私たちが日頃から利用している一般道路でも、その新技术が採用されています。

まず、雨の日の道路面を思い浮かべて下さい。下の写真のように雨水が路面に浮いてピカピカと光り、中央線などが見にくい道路が思い浮かびませんか?そして、そのような路面が少しずつ減ってきている事にも気が付くのではありませんか?そうなんです。この事こそが、新しい舗装技術を採用している証なのです。最近の道路舗装工事では、このような「排水性舗装」という工法が採用されています。この工法だと、路面表面に降った雨が道路内部に染み込み、路面下を通じて排水される

トンネル内はコンクリート舗装で

トンネル内の舗装工事は、一般の道路と異なり、コンクリートの舗装が用いられます。これは、屋外の道路に比べ、補修工事などのメンテナンス作業が行いにくいいため、より強度に優れたコンクリート舗装が採用されています。現在、日和佐道路で行われているトンネル内の舗装工事は、木岐第一、第二トンネルと北白浜トンネルです。これらのトンネルもコンクリート舗装が施されています。コンクリート舗装では、専用の機材が使用され、道幅いっぱいのコンクリートを一気に敷きつめ、ならし、仕上げを行います。道路の端から端までをこのような施工を行うことで、舗装の継ぎ目などを無くし、滑らかで平坦性の高い道路づくりが可能となります。



工事中は、何かとご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

日和佐道路 工事現場探訪 第9回



初めての建設工事だから、やる気いっぱい、この工事に取り組んでいます。大阪出身の前田さんは、北里大学の畜産土木科という、ユニークな学部を卒業して、北川ヒューテックに入社。大学では、土木とそれに関連する環境などを学んだそうです。大阪で勤務している時は、道路の補修工事などが多く、今回担当している工事が、入社以来初めての建設工事だそうです。

入社動機「地に残る仕事をしたい」という思いを初めて実現できるだけに、工事への思い入れもとても強いそうです。プライベートでは、日和佐に来てから始めたサーフィンをため、休みは生見海岸まで足をのばすとか。初めての建設工事と趣味のきっかけの地として、日和佐は思い出に残りますねと、

私の仕事のこだわり。自然を大切に、そして地域の人たちとのコミュニケーションを大切に!

前田さん、これからも、地に残るような地域に貢献できる仕事をどんどんやり続けたいとおっしゃっていました。

プロフィール
 北川ヒューテック株式会社
 現場代理人 前田 豊(まへだ ゆたか)
 ●生年月日/昭和52年4月28日
 ●血液型/O型
 ●趣味/読書とサーフィン
 ●モットー/仕事第一主義!

配電線設備工事も重要な作業

日和佐道路のような自動車専用道では、道路標識用のライトや照明灯、インターチェンジなどに使用する電力を供給するための配電線設備工事が行われます。この工事でも舗装工事を受け持っている各社が担当しています。特に、由岐ICのあふろ所では、多くの配電線が必要となり、舗装工事と配電線設備工事が完了すると、ガードレールや道路標識、照明灯といった附属設備の工事へと引き継ぎ、いよいよ完成へ最終段階となります。現在、各担当業者の皆様が、春の開通に向け頑張っています。美しく仕上がった道路を楽しみにして下さい。



ユニークなイベント募集!!

日和佐道路もいよいよ開通が迫ってきました!そこで、開通の際のイベントには何をしたらいいか?それを皆様におうかがいします。

イベントのヒントとして...?!

- 開通は春 ●約6kmの長さ
- 海、山の眺めが良い。
- 地元の物産品が美味しい。
- 人と人の交流が大切。等々

その他にも、地域の個性をヒントに、ユニークなイベント案をお寄せください。イベント案は、下のハガキの下欄にご記入ください。

もっと知りたい!教えて欲しい!ということがあれば、アンケート用紙に質問事項を記入の上、ご投函下さい。

アンケートにお応えください。

- 日和佐道路を知っていますか?
a.よく知っている b.聞いたことはあるが、あまり知らない
c.知らない d.わかってきた
- 日和佐道路や舗装工事について、知りたいことがありましたらご記入ください。
- 街づくりの話題や、地域のトピックスがありましたら、お教えてください。
- 本誌の内容について、ご意見、ご感想をお聞かせください。
a.良かった b.悪かった c.どちらとも思わない
- どこでZOOM55を入手しましたか?
a.新聞折り込み b.広報誌 c.道の駅 d.その他()

開通イベント募集!!

春開通に向け、工期内の3月31日に完了できるような頑張りたいと思います。

現在の舗装工事は、私たちが担当しています。

① 田井舗装工事 株式会社NIPPOコーポレーション

弊社は、田井舗装工事を担当しています。現在、舗装前の地下つくりと道路照明などの配電線設備工事を行っています。特に、配電線設備工事は、由岐ICも区間内に含まれているため、重要な作業です。また、野鳥などが起る自然環境を整える工夫や緊急用ヘリポートの施工も担当しています。舗装工事については、弊社独自の路面固定材を使用した工法を採用し、工程の短縮と品質保持に努めています。また、道路段差を少なくするために、Hの工程を長くしています。環境に対しては、ヒートアイランド現象を抑制する遮熱性舗装、透水性舗装などの工事技術や資源のリサイクル技術の自社開発を行っています。日頃から地域の清掃活動などに参加することもそうですが、快適に利用できる道づくりが、地域への貢献と思いたい仕事に励んでいます。(工期は2月28日まで)

② 木岐第二トンネル・北白浜トンネル舗装工事 株式会社ガイアート・T・K

弊社は、木岐第一、第二トンネル、北白浜トンネル内の舗装工事を担当しています。現在、木岐第二トンネルは舗装工事ほぼ完了し、仕上げの段階となっています。トンネル内の舗装は、コンクリート舗装なので仕上げの段階で路面の洗浄作業が行われます。その際に洗浄水が道路外に流れ出さないように濁水用浄化槽を設けています。また、工事中のトラックの騒音対策や搭乗者の放散対策など、環境への配慮も合わせて行っています。また、ISO9001の他、環境マネージメントシステムを取得する取り組みも行っています。地域の皆さんとは、木岐地区の施工業者で組織する安全協議会に参加し、地域の清掃活動などを行うなど、交流を図っています。工期内の3月31日まで、無事故で工事を進めていきたいと思いたい。

③ 木岐・北白浜舗装工事 北川ヒューテック株式会社

弊社は、木岐・北白浜舗装工事を担当しています。北白浜区は舗装工事がほぼ終了しましたが、木岐区では配電線設備工事を進めています。工事では、平坦性を高め走りやすい路面をつくるために、本社より大型の舗装機材を持ち込み工事を進めています。また、基礎工には、水に対して抵抗性が高く、劣化しにくい路面づくりを行える自社開発のK・M・A・S工法を採用しています。ISO9001に沿って、しっかりと品質管理を行うと同時に、土砂の流出を防ぐため、ブルーシートなどを使用しながら工事を進めています。地域の方とは、日頃からコミュニケーションを図り、皆さんの意見などをうかがい、スムーズに工事が進められるようにしています。

④ 日和佐舗装工事 フジタ道路株式会社

弊社は、日和佐舗装工事を担当しています。現在、日和佐道路と一般国道55号の接続箇所(日和佐道路終点部)の工事を主に行っています。この工事は、工事箇所が、民家に近いことから、工事中に出るほこりをおさえるための散水作業や、工事で発生する不燃物、コンクリートの廃材を再処理施設へ搬出し、リサイクル促進を行っています。工事にあたってはISO9001を適用し、性能や出来形(寸法)、品質の管理をしっかり行ない、皆さんが安心して利用できる道づくりを心がけています。また、地域の催し物である秋祭りの際には、奉納させていただき、地域の豊作を皆さんと一緒に祝いました。工事完了の1月31日を目指し、これからも地域の方々と連携を取りながら、皆さんに喜ばれる道路をつくりたいと思えます。

監理技術者 川原善尚さん



工事事務所長 渡田善雄さん



現場代理人 前田豊さん



現場代理人 森兼光正さん